

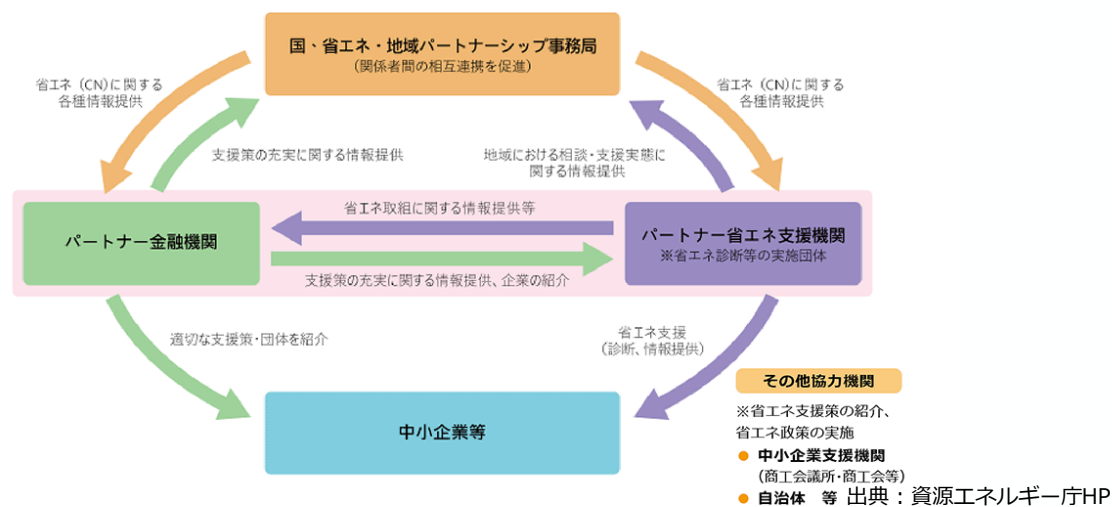
個別プロジェクトでの連携・協働

- 東北経済産業局における各種取組を展開するにあたって、金融機関をはじめとした支援機関の参画を募り、事業者と支援機関のネットワークを構築。
- また、東北経済産業局または金融機関等が実施する個別テーマのプロジェクトに対し、参画・支援策の普及等による連携・協働を実施。必要に応じて、関係支援機関等との連携・協働にも協力。

例① 省エネ・地域パートナーシップ

- 地域で中小企業等の省エネを支援する体制を構築するための枠組みで、200を超える金融機関や省エネ支援機関がパートナー機関として参加。

省エネ・地域パートナーシップのイメージ図



例② J-StartupTOHOKU地域サポーターズ

- J-Startup TOHOKUは、プログラムの趣旨に合致し、サポートメニューを提供する官民の団体が、「J-Startup TOHOKU地域サポーターズ」として、参画する仕組みを導入。2025年1月時点で、82企業・団体が登録。
- サポートメニューは、人材、資金、経営相談、法務相談、知財相談、広報・マーケティング相談、システム設計、ビジネスマッチング、上場支援等多岐にわたり、こうした官民支援と最大限連携して、スタートアップを支える体制を構築。

